

DTC 解説

DTC P0780: 油圧制御システム故障

検知原理解説

本 DTC は、油圧制御システム異常に関する DTC が検出されることによりストアされる。PGM-FI ECU は、DTC P1898、P1899 のいずれかを検出した際、同時に DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・OBD ステータス

検知頻度	常時
(当該 DTC の) 検知順序	なし
検知所要時間	
検知手法種別	2D/C(2 連続検知手法)、PGM-FI 警告灯：消灯、D 表示灯：点滅
OBD ステータス	該当の DTC 解説を参照する。(P1898、P1899)

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

検知実行条件

該当の DTC 解説を参照する。(P1898、P1899)

故障判定基準

DTC P1898、P1899 のいずれかが検出された場合。

推定故障部位

該当の DTC 解説を参照する。(P1898、P1899)

再現テスト手法

HDS を使用する方法

なし。

実際の代表的テスト走行による方法

該当の DTC 解説を参照する。(P1898、P1899)

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC がストアされる。次回の D/C において同一の故障が検知 (2 連続検知) されると PGM-FI 警告灯が点灯することなく、D 表示灯が点滅し、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリー端子の取外しにより D 表示灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。